

# 平成29年度実績に係る部局評価書

部局名: 医学部・医学系研究科

【評価区分1】 部局年度計画に対する 達成状況評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」 に係る実績評価	【総合評価】 評価区分1及び 評価区分2に係る評定
S	A	S

## 【評価区分1: 部局年度計画に対する達成状況評価】

項目	評定	コメント(評定に至った主な理由)
【教育】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
【研究】	S	平成29年度計画の達成状況が優れている。
		国内外の共同研究を多数遂行するとともに、共同研究講座の設置数が平成28年度の15講座から19講座へ4講座増加し、成果を上げていることが評価できる。 また、臨床データ、疾患感受性遺伝子情報、基礎研究データの超ビッグデータを統合し活用するためのゲノム解析拠点として、医学部附属病院が全国11拠点のがんゲノム医療中核拠点病院の一つに選ばれたことが評価できる。
【社会貢献】	S	平成29年度計画の達成状況が優れている。
		産官学が一堂にコミュニティーを果たせる拠点形成を目指した産学連携・クロスイノベーションイニシアティブにおいて、新たに9件(合計26件)健康・医療分野に参入を目指す企業等と包括連携協定を締結していることが評価される。
【業務運営】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
【財務】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。

## 【評価区分2: 「全学的に重視する指標」に係る実績評価】

### 【評価コメント】

新規でダブル・ディグリー・プログラム協定を締結した点や、留学のための基金をアピールするなど学生支援に取り組むことで学部学生の派遣留学生を増やしている点が評価できる。  
また、常勤教員一人あたりの論文数について、高い水準を維持しており大学実績に大きく寄与していることが認められる。